



# Team石川



小中一貫CSだより第84号 令和5年3月24日 文責：對馬 匠  
めざす子ども像(15歳の姿)：自己の健康管理・安全管理に努め、文武両道に根気強く取り組む子ども

## 巣立ちの時、マスクをはずして 令和4年度 卒業証書授与式

10日(金)、石川中学校第76回卒業証書授与式が、石川中学校体育館において行



われました。卒業証書が手渡された後、校長式辞では、木村 傑 校長より、「修学旅行や石中祭の思い出とともに、夢を持つこと、思いやりの心を大切にすること」、祝辞では、白戸 理行 PTA会長より、「努力することで得られるのは成功ではなく成長であり、目標に向かって努力することが大切であること」の言葉が送られました。これに続き、2年生 下山 莉愛 さんより、卒業生への感謝と伝統を引き継ぐ決意の気持ちが込められた送辞、3年生 西沢 葵 さんより、お世話になった方々への感謝の気持ちと、修学旅行や石中祭の出来事と共に仲間と共に過ごした3年間で自信を得たことが答辞で話されました。仲間へ、また、恩師へ一人一人語りかけるなど、感動的な場面が続き、最後には、涙をこらえながらも卒業生は堂々と退場しました。



17日(金)には、小学校体育館において、石川小学校第140回卒業証書授与式も行われました。卒業証書授与に続き、校長式辞では、對馬 匠 校長より、渋沢 栄一 氏の言葉や大谷 翔平 選手のエピソードを紹介しながら、「中学校生活三年間の様々な経験を通して、小さな志を積み上げていってほしい」と語りかけました。また、卒業生と5年生による「卒業に寄せて」では、6年間の思い出やお世話になった方々への感謝、卒業にあたっての心構えの呼びかけの音が体育館に響きました。

3年ぶりに可能な限りマスクを外して式を行うことで、卒業生の表情から心情が伝わり、どちらも感動的でさわやかな式となりました。



石川地区の児童 33 名と生徒 19 名が、それぞれ次のステージに進みます。特に中学生は、義務教育を終え、自己実現に向けて更に広い世界に旅立ちます。地域



の宝である子どもたちを温かく見守ってくださるよう、よろしくお願いいたします。

# 「いしかわ学園」教育自立圏推進プラン評価

(1) 評価項目	評価
① 課題に対する具体の取組は、成果がありましたか (プラン項目1)	3
② 組織の運営は、計画どおりに行われましたか (プラン項目2)	4
③ 三つの教育プランは、ねらいを達成することができましたか (プラン項目3)	4
「知」(授業づくり・集団づくりの共有)について	4
「徳」(ひろさき記学の実践)について	3
「体」(健康教育の推進)について	3
④ 特色ある活動を計画し、ねらいを達成することができましたか (プラン項目4)	3
⑤ 各種活動の実施に際し、保護者・地域住民の積極的な参加協力がありましたか	3
総合評価(上記4項目の平均値)	自動計算⇒ 3.1

新型コロナウイルス感染症に対応しながら、今年度も各教育活動を行いました。小中合同健康マラソンを久しぶりに行うにあたり、始められた当時の経緯を振り返り、実施方法について協議し、中学校体育委員会の先導で実施するなど確認しました。

校舎の建築工事とともに、「いしかわ学園」にかかわる活動が、今後より重要になってきます。今年度の評価を生かし、今後も小中連携を深めてまいりたいと思います。

## 各活動の様子



修学旅行説明会  
中2 2/28(火)



2月参観日(町会別入れ替え) 2/22(火)



私立高校推薦合格者による  
後輩への講話 中2 3/1(水)



6年生を送る会 2/28(火)



3年生を送る会 3/8(水)



なわとび大会表彰 3/2(木)



## 小・中学校等複合施設 整備事業情報 No. 12

複合施設の建設予定地  
全面に工事が広がり、基  
礎が敷かれ、足場が設け  
られました。

## 基礎工事進む

